



学校だより

令和3年度 12月発行
学校法人松蔭学園
松蔭大学附属
松蔭中学校・高等学校
校長 川下 進

HP : <http://www.shoin.ed.jp/>

Blog : <http://www.shoin.ed.jp/category/information/>

文化祭を開催しました

10月16,17日に文化祭が行われました。コロナ禍での開催となり、学校内部だけのステージ発表・企画発表でしたが、とても良い思い出となりました。その中で「企画大賞」「装飾がすごいで賞」「ポスター大賞」を生徒・教員の投票により決定しました。以下は各賞の結果です。

★企画大賞★

- 第1位 2年2組のふおぐさん(97票)
- 第2位 3年生「洞窟からの脱出」(66票)
- 第3位 2-2「おばけやしき」(58票)
- 第4位 ダンス部 (52票)
- 第5位 音楽部 (28票)

★装飾がすごいで賞★

- 第1位 3年生「洞窟からの脱出」(106票)
- 第2位 2-2「おばけやしき」(104票)
- 第3位 1-1「松蔭スナイパー」(67票)
- 第4位 2-1「にのいち☆えんにち」(41票)
- 第5位 茶道部 (31票)

★ポスター大賞★

- 第1位 3年生「洞窟からの脱出」(84票)
- 第2位 1-1「松蔭スナイパー」(51票)
- 第3位 2-2「おばけやしき」(48票)
- 第4位 バレーボール部 (42票)
- 第5位 2-1「にのいち☆えんにち」(38票)



遠足に行ってきました

～高校 2 年生より～

11 月 10 日（水）に修学旅行の代替行事として、八景島シーパラダイスへ遠足に行ってきました。天候にも恵まれとても楽しい一日となり、高校生活初めての行事はすてきな思い出となりました。以下は生徒の感想文です。

僕たちの松蔭生活 2 年目にして、初めての遠足の舞台は八景島シーパラダイス。この“シーパラ”は水族館と遊園地の 2 種類の顔を持っており、松蔭からバスで 1 時間の神奈川県横浜市にある。バスは事前に自分たちで決めた座席に座り、目的地へ向かった。バス内では喋ることが禁止だったため、バスガイドさんの東京ガイドを聴きながら、ツアー客になったつもりで移動時間を楽しんだ。

こうしてシーパラに着いた 2 年生一行は、学年主任から 1 日のスケジュールを聞き、クラス写真を撮った後に自由行動となった。僕たちのグループは、最初の 1 時間でイルカショーを楽しんだ。水族館では、シロクマやペンギンなどの動物が見ることができ、なかでも周りが水槽で囲まれたエスカレーターは特に印象に残った。こうしているうちに 11 時半を過ぎたので、僕たちは遊園地エリアに向かい、3 人組に分かれてお化け屋敷を楽しんだ。これを楽しんだあとは、グループの雰囲気がグルメ色になったので、昼食を「潮騒」というレストランでとることにした。このお店の海鮮丼のバリエーションは豊富で、ご飯の量を増やすことができたので、確実に我々の胃袋をつかんでいた。英気を養ったところで、僕たちは次の目的地を「バイキング」という乗り物に定めて歩き始めた。メンバーの中にはビビリな子がいたので、彼のリアクションが個人的には楽しみだった。いざバイキングに乗ってみると、久々のアトラクションに普段出さないような声で叫んでいる自分がいた。そしてここで珍事件が起きたのだ。なんとリアクションを期待していたビビリな彼が失神してしまったのだ。幸いなことにすぐに復活し、無事遊園地探索を再開することができた。その後はバタフライダーとアクアライドを楽しみ、気がつけば時刻は集合時間まで残り 30 分を切っていた。僕たちは最後にクレープを食べることを事前に決めていたが、ここでまた問題が発生した。クレープ屋の前には 20 人を超える列ができていたのだ。僕たちは一瞬判断を迫られたが、僕を含め全員が食欲に勝てず、列に並ぶことに決めた。僕はずっと時計とにらめっこをしていた。僕に注文の順番が回ってきたときには、すでに集合時間まで残り 15 分を切っていた。だから、僕たちはものすごいスピードでクレープを食べた。その後、急いでお土産屋さんへと向かい、各々買い物を済ませ、無事集合時間に間に合うことができた。

2 年生一行はバスに乗り、シーパラを後にした。1 日中思いっきり楽しんだせいか、バスの中では全員ぐっすり寝ていた。しかし、僕の隣に座っていた学年主任の先生だけは目を見開いて起きており、僕はそれを見てさすがだと感じた。こうして僕たちの初めての遠足は幕を閉じた。

今年はコロナウイルス感染拡大防止のために、本来あったはずの修学旅行が中止となってしまったが、今回の遠足で高校生活の思い出を 1 つ作ることができて本当によかった。また、このような、僕たちが楽しむ機会を作ってくださった先生方には本当に感謝をしている。来年にはテーブルマナー教室を控えているが、無事にいけることを心から願うばかりである。

テーブルマナー教室

～高校３年生より～

１１月１０日（水）にテーブルマナー教室がフォレストテラス明治神宮にて行われました。本来は夏に行う予定でしたが、コロナウイルスの影響で延期されていました。テーブルマナー教室のあと、希望者のみ明治神宮を参拝し、境内を散策しました。雲一つない青空のもと、とても楽しい一日を過ごし、高校３年生にとって最高の行事となりました。以下は生徒の感想文です。

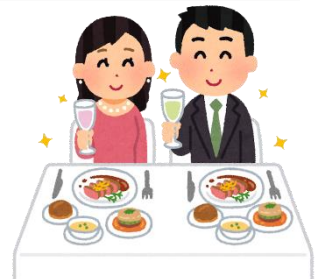
しっかりした場での食事は、親戚の結婚式以来でしたが、当時はまだ５歳くらいだったので、マナーを意識しながらの食事は人生で初めてでした。１時間ほど、マナー講座の動画を観ていましたが、和式と洋式ともにマナーのひとつひとつが新鮮で面白く、時間が経つのがあっという間でした。

食事が始まってからは、班で一番奥に座っていた友だちを中心に、ぎこちなくも楽しくお料理をいただきました。静かに乾杯をしたり、水と麦茶をワインに見立てて、ソムリエのように楽しみました。料理の中で、私が特に美味しいと感じたのは、鴨胸肉でした。ほどなく赤みの残った焼き加減が、自分好みでした。

帰宅してからは、家族に習ったことを教え、その日の晩御飯でもマナーを意識してみました。今回のテーブルマナー講座を通して、フォーマルな食事を学習したことで、大人としての成長を実感しました。

テーブルマナー教室に参加して、とても緊張したし普段はあまり食べないフランス料理は新鮮なものだったと感じた。フォークとナイフの位置や、スープの飲み方など意識しながら食事することは大変だったが、今回教えていただいたマナーを自然にできればいいなと思った。将来社会の一員として、会食の場や結婚式などの特別な場で食事する際は、習ったことを生かして、恥じない食べ方をしていきたい。

またフランス料理だけでなく動画で見た日本料理のマナーも覚えることが多く、難しそうだった。それぞれの伝統文化が誇る意味のある料理をより美味しく食べるには、やはりマナーは大切だと改めて考えさせられた。一緒に食事をする相手のことも考えながら、いざというときに怖気ずかずに楽しく食事はできるよう、習ったことを忘れないでいきたいと思う。



京都に行ってきました

～中学3年生より～

11月12日（金）に修学旅行の代替行事として、京都へ日帰り遠足に行ってきました。朝7:30に新横浜駅に集合し、新幹線で向かいました。現地では地元のタクシーの運転手さんがガイドをしてくださり、二条城、金閣寺、三十三間堂を見学しました。昼食は湯豆腐をいただきました。同じ日本とは思えないくらい非日常な建物と景色に感動しました。日帰り京都遠足は盛りだくさんで、良い思い出となりました。



8支部だより

11月24日（水）午後2時から「私学振興全国大会」がメルパーク東京にて開催されました。新型コロナウイルスの感染者数もこのところかなり減少し、少し落ち着いてきたところではありますが、昨年同様、入場者を定員の半分に制限し、感染対策も今までどおり施された中で、全国の私立小・中・高等学校から保護者や教職員が参加しました。本校からも教職員が1名出席いたしました。

当日は末松文部科学大臣をはじめ自民党国会議員の方々が多数出席されました。主催団体の日本私立中学高等学校連合会の吉田会長や近藤副会長からは国の私立学校教育へのさらなる支援要請について話され、保護者からも要望文が読まれました。

会は「私立学校教育の一層の充実のため、経常費助成費補助金の大幅な拡充を図ること」「私立学校におけるICT環境の整備、施設の耐震化の実現、施設設備の更新のため、所要の補助金の大幅な拡充を図ること」「私立学校保護者の教育費負担軽減とその公私間格差の是正を図るため、就学支援金制度や授業料減免支援の拡充を図ること」を大会決議とし、要望書が文部科学大臣に手渡され、終了となりました。



大会報告

ダンス部に所属している高校３年２組の牧野果礼さんが社交ダンスの大会に出場し、以下の通り優秀な成績を収めました。さらなる活躍を期待しています。

◎第４１回三笠杯 23 ラテン 準優勝

◎2021 第１回 NDCJU/JDA オープンダンス選手権大会総合優勝



→左が牧野さん

今年もコロナ禍の中、たくさん我慢したことがあったと思います。そんな中、文化祭や遠足、テーブルマナーなどを実施することができたのは、みなさんの協力と「約束事をきちんと守る」という姿勢があったからだと思います。尽力してくださった各担当の方々、いろいろと工夫をして実施を決行してくださった先生方に感謝をし、これからも感染対策を徹底して、勉学にクラブ活動に頑張っていきましょう。

体に気をつけて有意義な冬休みをお過ごしください。よいお年を！